

## Q フェアウェイウッドのミート率を 飛躍的にアップさせる方法

アイアンはロングアイアンを含めてまったく問題なく打てます。しかしフェアウェイウッドになるとまったくお手上げです。雑誌・レッスン書等では“払うように打て”となっていますが、ボールの前後10センチぐらいを平らに動かすことなどは神業です。“払うように打つ”とは、どのように打つことでしょうか？  
また、私が上手く打てないのはボールの位置が悪いのかもしれませんが。ちなみにボール位置は左かかと線上とスタンス中央との真ん中です。以上よろしくご教授ください。

## A

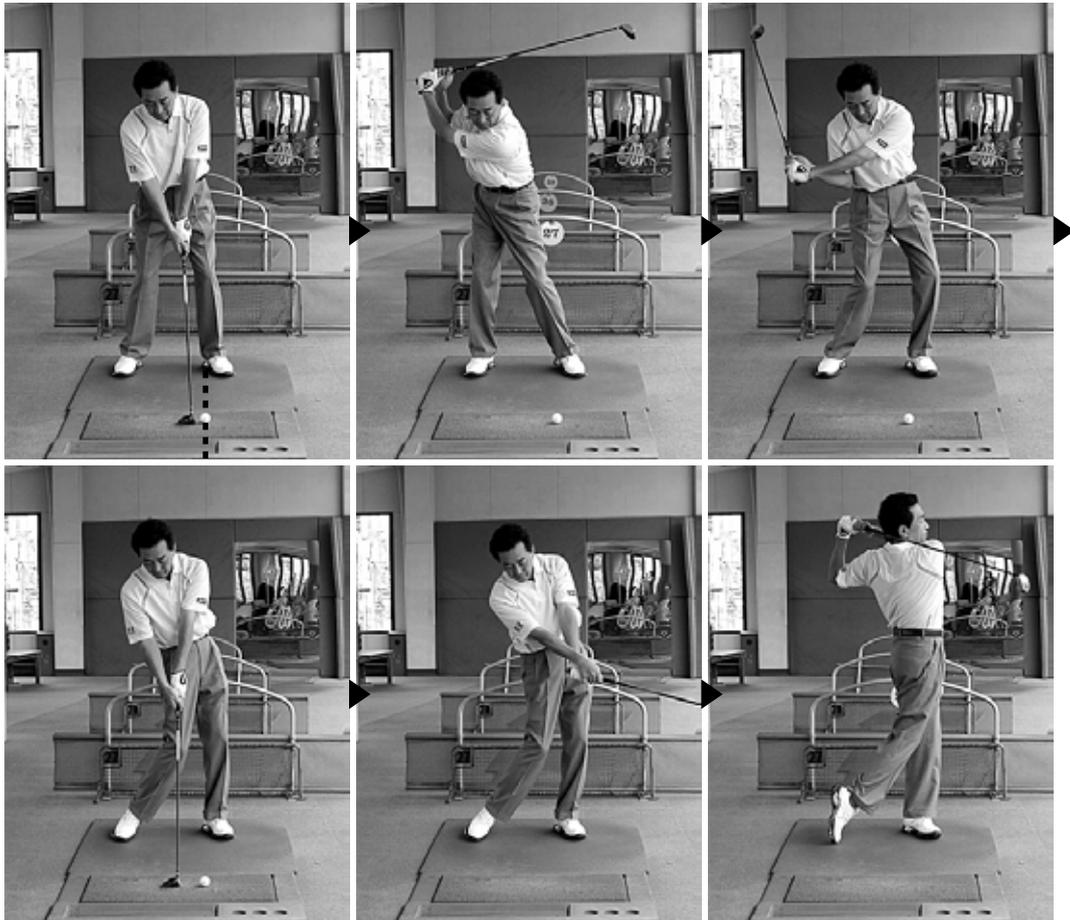
“払うように打つ”とはショートアイアンなどで使われるダウンブロー、いわゆる打ち込むイメージではない振り方を言い表しています。つまり、“払うように”という振り方は実際には存在しないのです。

また、ボールの位置で言うと、ダウンブローの場合はスタンスの中央、アッパーブローの場合は左足かかと線上なので、その中間の位置と言うとレベルブローの位置ということになりますが、実はこのレベルブローがゴルフでは安定させるのが一番難しい打ち方です。

ダウンブローでもなければアッパーブローでもなく、スウィングの最下点とボールの位置がピタッと一致しなければならない位置がレベルブローですが、コースでそのレベルブローが必要な場所は冬場のベアグラウンドぐらいでしょう。これは言い換えると、コースには芝が敷き詰められていて芝の層を利用することでプレーを楽にさせてくれているので、フェアウェイウッドも最下点にはボールを置かないようにしたほうがよいということです。

フェアウェイウッドの場合もドライバーと同じように左足かかと線上にボールを置き、今までボールを置いていた位置(スウィングの最下点)にはクラブヘッドを置いて構えてください。そして、その最下点の芝に向かってクラブヘッドを落とし、ややダブラせるように打つことをおすすめします。ぜひ試してみてください。

カリスマプロゴルファーが  
あなたの悩みを一発解消



フェアウェイウッドの場合はボールを左足かかと線上に置き、ボール手前の最下点をめがけてダ  
ブラせるようにクラブヘッドを落として打つ